



勝浦ロータリークラブ

51期 THE WEEKLY REPORTS

2013-2014年度

No. 39 / Total 2406

例会 : 2014. 06. 13

発行 : 2014. 06. 20

R | 会長 ロン D. バートン

第2790地区 ガバナー
関口 徳雄 (浦安)

第5分区 ガバナー補佐
川名 幸雄 (千倉)

第5分区 幹事
鈴木 健史 (千倉)

第2790地区
ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長
関 一憲 (勝浦)

第2790地区
ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長
伊藤 正人 (鴨川)

勝浦ロータリークラブ
会 長 中村 昇
幹 事 小林 悠紀

クラブ会報委員会
委 員 長 渡邊 ヒロ子
副 委 員 長 関 一憲
委 員 手塚 明宏
渡邊 光一

◆報告内容

6月13日(金) クラブ協議会 I

◆本日の例会

6月20日(金) クラブ協議会 II

◆次回例会予定

6月27日(金) 夜間家族例会

会場 : 東急ハーベスト勝浦

♪ 6月23日(月) 五嶋みどり氏

勝浦市立興津小学校コンサート

◆2014-2015年度 例会予定

7月4日(金) 会長所信表明

7月11日(金) 望月眞ガバナー補佐
表敬訪問

◆会長挨拶 中村昇会長



皆さんこんにちは。鬱陶しい天気が続いておりますが、今年は例年に無く雨の量が多いようです。梅雨期に輝きを増し私たちの目を楽しませてくれる紫陽花や花菖蒲が見頃を迎えています。本日と来週の例会は今年度最後の総括の例会です。

不安を抱えながらの一年ではありましたがあつという間でした。

今日はさりげない一言についてお話しします。

人からのさりげない一言で、心がいやされることがあります。

一日忙しく働いたときに、温かいねぎらいの言葉をかけられると、たちまち疲れも吹き飛んでしまう気がします。問題はその言葉です。どのような言葉でもいいというのではなく、私たちは「言われてうれしい一言」があるはずです。

ある調査によると、男女ともにうれしい言葉は「ありがとう」でした。男性で人気が高かったのは、妻からの「お疲れ様」のねぎらい、女性からのリクエストが多かったのは夫からの「おいしい」との料理への褒め言葉でした。

言葉遣いは心遣いです。さりげない一言であっても、十分に感謝や思いやりの気持ちは伝わります。自分の心を察してもらいたい時、相手に対して様々な行為をしてあげたくなるものです。

人間関係は複雑なように感じられますが、案外と単純なものです。相手は自分の心を映す、鏡だと心し、自分のうれしい言葉をかけていきましょう。

◆クラブ定款・細則を改正するための会合



三年に一度のクラブ定款・細則を改正年度にあたっています。

7月1日より、2014-2015年度スタートするにあたり、勝浦ロータリークラブがさらに高いレベルで活動できるように、という意識で取り組みました。変更箇所を読み解釈し、委員会メンバーの確認を求めました。

全員一致で決議されました。

◆委員会活動 ◇親睦活動委員会 池田哲夫 委員長

6月27日(金)に夜間家族例会があります。案内はこれから出させていただきますが、ご連絡だけ...

バスは、御宿から出す予定です。バスの運行にご案内いたしますので、宜しくお願いいたします。



◇50周年行事 収支決算終了の報告



水野実行委員長より、50周年行事の収支決算が終わったことの報告と50周年行事実行委員会の解散が宣言されました。

～・～・～1年を振り返って～・～・～

◇中村昇 会長



皆さんこんにちは。私が会長職に就任してから早一年が経とうとしております。正直申しまして果たして会長として務まるか不安な船出でした。

このように後数日を残して会長職を次期中村満さんにバトンタッチ出来ると思うと不思議なもので何か寂しいような気持ちもします。これまで会員皆様様の叱咤激励をいただきながら何とか会長としての任を全うできましたことはこの上ない喜びでございます。また理事、役員の方皆さん本当に有難うございました。「光陰矢の如し」と言われますが、3.11の東日本大震災発生から早いもので3年3か月を迎えます。復興復旧に迅速対応待ったなしの状況下で被災された方々のことを思うと心が病んでしまいそうですが、これからも我々から元気を発信していく必要性を強く感じます。ここで私が会長として皆さんとともに歩んで来た1年を振り返ってみたいと思います。昨年会長に推挙され、会長としてのスタートを切ったのが7月でしたが、既に6月中旬頃から挨拶等があり実質会長として歩みだしておりました。

月平均4回の金曜例会は、大変意義深く、奉仕と親睦のバランスの取れた充実した例会に、そして、一人ひとりロータリアンとしての質の向上を図って参りたい。更には、前会長が実施してきたことを踏襲しつつ、新たにペットボトルキャップの回収売却を市を挙げての取り組みにする為、ロータリークラブはその音頭取りに徹してまいりたいと申し上げてまいりました。昨年7月4日、福島21ロータリークラブとの交流会での挨拶、そして会長、幹事のバッチの交換が厳粛に執り行われました。勝浦ロータリークラブ設立以降半世紀になりますが、市外でのバッチ交換は初めてのことでないでしょうか。そして翌5日、渡辺ヒロ子さん率いる勝浦アンサンブル同好会によります福島県盲学校でのコンサートや生徒との交流会、7月12日の例会では会長としての挨拶をさせていただき実質スタートしたわけであります。記憶に残る行事といたしましては、①福島県での盲学校生徒との交流会②勝浦B1グランプリ③移動例会として・市野川コスモス例会・竹の子例会④手鞠寿司教室⑤野球教室⑥クリーンキャンペーン⑦官軍塚清掃⑧世界貧困層へのワクチン提供のためのペットボトルキャップ回収⑨テレビ等マスメディアの活用等が挙げられます。

1年間という短い期間ではありましたが、最大テーマであります会員増強、会員相互の親睦も図られ、奉仕活動も積極的に取り組むことが出来ました。中でもポリオ撲滅の一端を担うべく勝浦ロータリークラブとしてペットボトルキャップの回収のため、多方面にわたって広報活動を実施してまいりました。その諸活動が大きく評価され2790地区内で勝浦ロータリークラブが表彰されるという榮譽に浴しました。ペットボトルキャップの回収につきましては、総キロ数480キロで240人分のポリオワクチンを提供することが出来る量の回収ができ、初期の目的を達成することが出来ました。これらの諸活動におきましては会員の皆様の協力なくしては成しえないことでありましたが、特に女房役に徹してくれた幹事の小林さんのサポート無しでは会長職の任を全うすることができなかつたと思います。この場をお借りして小林さんに感謝申し上げます。有難うございました。後任の中村満さんにも引き続きポリオ撲滅のためのキャンペーンに取り組ん

で頂きたいと思えます。

また特に心を痛めたことといたしまして、この1年間で会員の前田安彦さん、渡辺 保さん、及び会員のご家族親族が亡くなるという寂しくもあり悲しくもありました。それを乗り越え会員一同力を合わせて中村丸の舵を切って頂き事故なく帆を進めることが出来ました。心から感謝申し上げます。後任の中村満さんにバトンタッチするまでの残り少ない会長職をしっかりと全うしていきたくと思えますので最後の最後までご協力を賜りたいと存じます。本当に有難うございました。

◇小林悠紀 幹事



1年間、ありがとうございました。最初の半年間は本当にわからないことだらけでしたが、中村満前幹事に助けていただきました。

ロータリー経歴の浅い私ですが、前年度の会報委員、そして幹事を努めさせていただき、ロータリーについて多くのことを学ばせていただきました。会報委員をやりながらの幹事移行は大変でしたが、ロータリーが少しずつではありますが理解できて、面白くなってきたところでございます。この経験を生かして、ますます楽しみながら頑張っていきたいと思えますので、今後とも宜しくお願い致します。有難うございました。

◇クラブ奉仕Ⅰ 中村満 担当理事



定款・細則の変更年度にあたり、お疲れ様でした。会員増強は、不幸等が重なり、思うような数字にはなりませんでした。

各小委員会の活動については、委員長のほうから報告があると思えます。1年間ありがとうございました。

◇会員増強 西尾誠 委員長



会員の不幸もあり、純増にはなりませんでした。新会員も迎えられて、皆様のご協力に感謝します。

◇ロータリー情報 関一憲 委員長



地区委員としての役割もありましたので、ロータリーについて、積極的に深く考えた一年でした。ありがとうございました。

◇クラブ奉仕Ⅱ 漆原摂子 担当理事



各小委員会に、みな優秀な方が委員長でいてくれましたので、安心してお任せできました。最後に、山本太郎君がお仕事

のため、親睦委員長を池田さんに代わっていただくようなことがありましたが、あとはほぼ目標に向かって、進めたのではないかと考えております。1年間、ありがとうございました。

◇小林悠紀 幹事

本日は、担当理事・委員長の皆様ありがとうございました。次回例会も引き続き、クラブ奉仕Ⅱ、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕の担当理事、委員長の皆様はご準備よろしくお願い致します。

◆出席報告（6月13日）牧野利美 委員



手塚委員長の代行
会員数 36名
出席者数 27名
MU数 3名
欠席者数 6名
出席率 83.33%